

とがあるのですが、今回はそれに当たらないのですか。

**宮下** 確かに、法律上、不法行為者が不法行為当時心神喪失、つまり、まともな判断やそれに基づいた行動をとることが不可能で、責任能力を欠く状態にあった場合には、例外的に賠償責任を負わないとされています（民法第七一三条）。精神疾患に限らず、高熱によって「心神喪失」状態になることもないとは言えませんが、あまりありそうな話ではありません。

### 使用者には「賠償責任の法理」が当てはまる

**宮下** さらに、このような従業員を当日働かせていた建設会社にも、当然責任はあります。

**井口** 雇う側として、従業員を監督しなくてはなりませんものね。

**宮下** そうです。先ほど挙げた使用者責任、工作物責任も不法行為責任の一種です。そのうち使用者責任とは、従業員が事業を行うにあたり、第三者に損害を与えた場合、雇い主も賠償責任を負うというものです。（民法第七一五条）。

今回事故を起こしたのは従業員ですが、従業員の労働により利益をあげようとしている建設会社は、これに伴い他人に損害を加えたときは、公平の立場からもその損害を賠償すべきで、この原則は「賠償責任の法理」と呼ばれています。なお、条文中は、使用者が従業員の選任及び監督について注意義務を尽くした場合は、損害賠償責任を負わないとされています（民法第七一五条第一項但書）が、

この免責が認められるケースはほとんどありません。

次に、工作物責任とは、建設現場の足場やネットなど事故防止のために設置されるべき設備（工作物）に不備があるために事故を引き起こした場合、当該工作物の占有者又は所有者が責任を負わなくてはならない（民法第七一七条）というものです。

**井口** 事故当時の詳しい状況はまだすべてわかってはいませんが、仮にネットが設置してあっても、鉄板がそれを突き破って落下したのであればネット強度が足りなかったわけですから、工作物責任を問われるかもしれません。

**宮下** 建設会社に責任があることは明白ですし、会社もそれを認めているので、井口さんのほうで被った損害額を積み上げて、建設会社の担当者と詳細を詰めていくべきでしょう。

**井口** 大変よくわかりました。責任の所在が明確になりましたので、早速話し合いの場を持つとうと思います。

**宮下** ご健闘をお祈りしております。



## 今月のことば

### 海の森プロジェクト【うみのもりぶろじえくと】

東京都が行っている環境保護活動。お台場の先の中央防波堤内側にあるごみと残土の埋立地に、苗木を植えて美しい森にしようという計画。

この埋立地は、昭和48～62年にごみの捨て場として利用され、1,230万トンのごみによる造成地となっている。面積は日比谷公園の約5倍の約88ヘクタール。ここにスダジヤやエノキ、タブノキといった苗木を約48万本植樹し、全体を大きな森とするものである。

都内の公園や街路樹を剪定した枝や葉から堆肥をつくり、浄水場から出てきた土や下水汚泥のリサイクル土を利用して土づくりを行うなど、資源循環型の森づくりを行うことにしている。

東京湾に大きな森の島をつくることによって、その森の島から東京の街に風が吹き込み、ヒートアイランド現象を少しでも抑えることもできる。

建築家の安藤忠雄氏が提唱して始まったもので、安藤氏は海の森事業委員長にも就任し、行政の手に任せるとはならず、市民の寄付やボランティアによる新しい森づくりを行うことを積極的に呼びかけている。京成電鉄などいくつかの会社が買い物をした人にポイントを出し、それが貯まると植樹するキャンペーンを始めている。

### 恋 シ ミ ュ【こいしみゅ】

「恋愛シミュレーションゲーム」の略。

ゲームをする女性が主人公となって、登場するゲームのキャラクターとゲームの世界の中で交際し、仮想恋愛を体験するゲームである。

かつては、このジャンルは「乙ゲー（乙女ゲーム）」と呼ばれていた。乙ゲーを行うにはパソコン用ソフトを購入して行わなければならないため、一部のコアな女性ファンたちにしかアピールしていなかったが、携帯電話でサービスが提供されるようになってから、普通のOLや女子高生たちの間にもファン層が広がってきている。

『恋人は同居人』（ボルテージ）では、会員になると仮想の恋人と会話やイベントを楽しむことができる。対応の仕方によってシナリオが変わり、それにのめり込む女性が多いという。

『ウェブカレ』（リンクシンク）は恋愛シミュレーションゲームとソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）、ブログパーツなどを組み合わせたサービスで、学園を舞台に、恋人候補である4人の男子学生や教師と交流する。NTTドコモによると、恋愛ジャンルのゲームはこの1年で4倍の80タイトルに、ユーザー数は300万人を超えている。